



3月定例会

第209回(6月)定例会 6月5日開会予定

会期日程等は、決定次第ホームページにてお知らせいたします。



定例会のお知らせ↑



令和6年度一般会計予算審査特別委員会の様子

第208回 定例会の概要及び経過

第208回定例会は、2月22日招集、3月28日閉会の36日間の会期で開かれました。

の審議に入り、人権擁護委員候補者の推薦について2件を適任、一般会計補正予算(第9号)及び(第10号)、特別

初日は、市長の令和6年度施政方針の後、人権擁護委員候補者の推薦についてや、令和6年度当初予算、令和5年度一般会計・特別会計(区画整理・介護保険・後期高齢者医療)や下水道事業会計の各補正予算、条例議案など計33件の議案について提案理由が説明されました。また、議案第16号及び28号については、提案理由の説明、質疑後、採決の結果議案第16号は全会一致で原案のとおり可決、議案第28号は全会一致で同意しました。

3月28日の最終日は令和6年度一般会計予算については委員長報告後、質疑、討論、採決を行い、その結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。その後、各常任委員会へ付託した議案、陳情については各委員長からの報告、質疑、討論、採決を行いました(※採決の結果は11、12ページをご覧ください)。最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申出を承認し、第208回定例会を閉会しました。

2月29日からは25人の議員が一般質問を行いました。3月1日の一般質問終了後には、議案第32号及び第33号、3月4日の一般質問終了後には、議案第34号から第39号が追加上程され提案理由が説明されました。また、3月6日の一般質問終了後には、議員提出議案第1号古波蔵保尚議員の議会での不適切な言動に対する問責決議が提出され、賛成多数で可決されました。

3月7日は、市長提出議案



令和6年度 一般会計予算審査特別委員会

3月15日から3月26日までの日程で、令和6年度浦添市一般会計予算審査特別委員会を開催しました。

【令和6年度一般会計予算審査特別委員会委員】

委員長	護得久	朝文	副委員長	比嘉	武宏
委員	大城	翼	委員	具志堅	興一
委員	新垣	有太	委員	上原	聖也
委員	金城	大輔	委員	下地	秀男
委員	亀川	雅裕	委員	當間	左知子
委員	銘苺	幸乃助	委員	儀間	光秀
委員	田畑	翔吾	委員	當間	清春

一般質問

3月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。また、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人



- 不登校の児童、生徒の現状について
- 休職中の教員の現状について
- 夜間中学校の設立について
- 本市の災害時の業務継続計画について
- 本市の振興策の作成状況について

録画映像はこちら
←



議員 不登校の児童、生徒の現状について何う。

指導部長 不登校児童生徒の状況としては、小中合算で令和3年度が442人、令和4年度が500人と増加傾向が続く。不登校の低年齢化が深刻となっている。

不登校の要因として、無気力、不安が全体の半数近くを占め、次に生活のリズムの乱れ、友人関係を巡る問題、学業不振と続く。スクールカウンセラーとの面談、欠席の際の電話連絡、相談等、早期の支援を行っている。

議員 休職中の教員の現状について何う。

指導部長 県教職員の病欠休職者は毎年400人ほど、うち精神疾患者の割合は過去5年全国ワースト。役職別では担任教諭と養護教諭の割合が高く、病欠休職の原因は対処困難な児童生徒

への対応が最も高く、次に保護者対応、職場の人間関係となっている。教育委員会と学校、関係機関が連携し、教職員がメンタル不調に陥らないよう取り組む。

議員 災害時の業務継続計画について何う。

総務部長 災害対応業務や優先的に実施すべき通常業務を特定し、適切な業務執行体制を確保する計画。議会と執行部の連携は業務継続計画の議会事務局の所掌事務の中に直接連携に関する記載はなく、災害情報の収集など執行部との連携が想定される内容もふくまれている。議会業務継続計画を議会側で独自に策定している自治体もあり、議会、議会事務局の役割等の記載がされ、執行部と議会の情報の共有、相互連携等の体制が図られている。

議員 重要土地等調査法

西部開発局長 環境影響評価の手続きは、浦添市土地開発公社と那覇港管理組合の共同で方法書を作成し、昨年12月20日に県知事へ送付している。

議員 重要土地等調査法

又吉 正信



- 大規模災害への備えについて
- 浦添ふ頭地区交流・賑わい空間について
- 土地利用規制法について
- 教育行政について
- 南第二地区土地区画整理事業の進捗状況について

録画映像はこちら
←



議員 大規模災害と大規模火災への備えについて何う。

市長 防火水槽の活用や過去の火災で海水をくみ上げて消火用水を確保した。

議員 防災用の井戸があれば災害時の水不足の際に生活水として、炊事、洗濯、トイレに使うことで衛生面や健康面のリスクを抑えることができる。

議員 防火備蓄倉庫の指定緊急避難場所（公園）に設置してはどうか。

総務部長 増設が必要と判断されれば、候補として公園への設置も考えている。

議員 浦添ふ頭地区交流・賑わい空間について何う。

西部開発局長 環境影響評価の手続きは、浦添市土地開発公社と那覇港管理組合の共同で方法書を作成し、昨年12月20日に県知事へ送付している。

議員 重要土地等調査法

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

（土地利用規制法）について何う。

企画部長 土地等の利用状況の調査及び利用の規制に関する法律の略称。

議員 環境影響評価方法書に関する説明会が実施されたか。

西部開発局長 1月に3回開催することを周知して、広報うらそえ12月号に手続きについて記事を掲載している。

議員 教育行政について。屋外運動場における備品の安全対策について何う。

指導部長 月に一度、学校教職員による施設、備品の安全点検を行っている。

議員 南第二地区土地区画整理事業の進捗状況について何う。

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

都市建設部参事 事業費ベ

儀間 光秀



- 牧港補給基地跡地利用に伴う経済効果について
- 学童クラブの公的施設における指定管理者制度の導入について



← 録画映像は
← こちらから

議員 牧港補給地区跡地利用に伴う経済効果について伺う。

西部開発局長 沖縄県が平成27年1月に公表した調査結果、駐留軍用地跡地利用に伴う経済波及効果等に関する検討調査によれば、牧港補給地区返還後の直接経済効果は年間2564億円と推計されている。

議員 返還前後と比較するなどのぐらいいの効果がなっているのか、伺う。

西部開発局長 牧港補給地区の返還前の直接経済効果は年間202億円となっております。先ほど申し上げました2564億円と比較いたしますと、約13倍の効果が発現するという試算となる。

議員 ちなみに新都心、面積とか地理的条件は異なるんですけれども、新都心はどのぐらいだったのか、お

聞きます。

西部開発局長 那覇新都心での直接経済効果は、返還前が52億円、返還後は1634億円となり、約32倍となる。

議員 13倍、32倍、単純に比較はできないとは思いますが、基地跡地の返還というのはそのくらい地元に大きな経済メリットがあると認識する。2024年度以降、キャンプ・キンザーが早期に返還されると期待してもよろしいでしょうか。

西部開発局長 日米間の返還に向けた進捗について、沖縄防衛局へ確認したところ、具体的にお答えすることは困難ですが、目に見える形で沖縄の基地負担の軽減を実施していく、統合計画を着実に実施し、牧港補給地区を含む土地の返還を進めていくという趣旨の回答があった。

仲 程 淳 也



- 広栄自治会内における下水道整備について
- 地域子育て支援拠点事業について
- 当山小学校分離新設校の取組状況について



← 録画映像は
← こちらから

議員 広栄自治会内における下水道整備について。

上下水道部長 広栄自治会内の西原3丁目付近、農道1号において地形的な制約から自然流下による整備が困難な箇所となっている。排水方法の一つとしてマンホールポンプ施設を利用した排水が可能と考える。限られた財源による整備を効果的に行えるよう努める。

議員 財源が確保出来れば整備を行う予定はあるか。上下水道部長 財源が確保出来れば整備は十分に可能であると考える。

議員 地域子育て支援拠点事業について。

こども未来部長 本市では県内唯一、大型商業施設内に市直営の子育て支援センターといんざぐを設置している。令和5年度の直近10か月の利用者数としては、親子ひろばが1万7426人、

木育ひろばが1万6676人、合わせて3万4102人となっている。今年度は4万人の利用者を見込んでいます。

議員 東側にも整備する必要性について考えるか。

こども未来部長 市東側地域への整備についても検討する。

議員 当山小学校分離新設校の取り組み状況について

教育部長 基本設計業務と並行して地権者へ測量等に入るための承諾並びに用地取得の手続きを進める。

議員 基本設計に1年、用地取得2年、実施設計に1年、造成工事及び学校建設工事2年半必要となると、開校は令和11年と考えてよいのか。

教育部長 用地取得の状況にもよるが今後5年程度必要と認識している。

上 原 聖 也



- 学童クラブについて
- 子ども習い事応援事業（習い事クーポン等）の導入について
- 県企業局水道料金値上げについて
- 港川中学校P・V・TPOについて
- てだこ祭りについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 ストーマ装具、ストーマ用品の補助費について

市長 日常生活用具給付事業の給付の対象である直腸機能障害用のストーマ装具（消化器系）の基準額は月額8600円、膀胱機能障害用のストーマ装具（尿路系）の基準額は月額1万1300円となっており、平成18年から変更は行われていない。

議員 金額の見直し等について、浦添市の考えは。

福祉健康部長 基準額の見直しについて11市で構成されている障害者福祉研究会で協議が行われている。その結果をもつて、検討していきたい。

議員 要請している要求額に見合った金額をぜひ浦添市で対応してほしい。静岡県裾野市では2万円近くの対応をしている。参考にしたい。

議員 市内公園の整備について。浦添市内の公園でロープが巻かれて使用ができないという遊具を多く目にしている。

議員 都市建設部参事 市内公園の遊具につきましては、現在207基。そのうちの120基、およそ58%を使用禁止としている。点検の結果、現在の安全基準を満たさない遊具について使用禁止としている。優先度の高い公園遊具・施設を選定し、修繕、撤去、復旧を順次、取り組んでいく。

議員 58%の遊具が使用できない状況は、子供たちの遊ぶ場所がない。点検の方法が変わって厳しくなったということも伺った。こちらについては次年度以降しっかりと予算のほうを確保して、子供たちの遊ぶ場を確保してほしい。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地画整理事業について
- 電子図書館について
- 学校ホームページについて
- 前田小学校グラウンドについて
- 音の鳴る信号機について



← 録画映像はこちら
←

議員 浦添南第一地区土地画整理事業の令和5年度使用収益開始について伺う。

都市建設部参事 本年度は20件で、3月末までにもう少し増える。インフラ整備の進捗が高まれば使用収益開始の対象件数の増につながると考える。

議員 令和6年度の見込みについて伺う。

都市建設部参事 事業費ベースで83・1%、面整備率で70・4%を見込んでいる。

議員 待機児童入所待ち児童対策について、0歳、1歳、2歳の子どもたちが入所できる小規模保育園の施設整備も必要だと思いが市の見解を伺う。

子ども未来部長 次期計画策定に向けてニーズ調査を行っており、施設数についても検討し見直しを図る予定となっている。

議員 児童手当の拡充につ

いて伺う。

子ども未来部長 所得制限を撤廃し、全員を児童手当の対象とし、支給期間を16歳から18歳まで延長し第3子以降の多子加算について3万円とし、支払い月についても年3回から隔月の年6回、令和6年12月から予定している。

議員 前田小学校トイレの洋式化について伺う。

教育部長 令和3年度に4基、令和4年度多目的トイレを2カ所設置、今年度は低学年のトイレ8基を様式化へ改修している。

議員 欠席届の「てだっこ+」について簡単なシステムに改善できないか伺う。

指導部長 令和6年度より市の公式LINEと連携を予定しており、保護者の登録作業の煩雑さ等の課題が解決されるものと考えている。

下地 秀男



- こども誰でも通園制度について
- マイ保育園の導入について
- 保育士の処遇改善について
- こども政策DXの推進について
- 学童保育について
- ティーボールの普及について



← 録画映像はこちら
←

議員 こども誰でも通園制度の施策の目的と、施策の内容について伺う。

子ども未来部長 親が就労していても、時間単位で子供を預けることができる制度。認可保育園等に通っていない満3歳未満の子供を対象としている。家庭に

にいては得られない多様な関わりを通じた子供の成長や保護者の育児負担の軽減等が期待される。

議員 こども誰でも通園制度のモデル事業はいつからスタートか伺う。

子ども未来部長 7月1日からは開始しないといけない。4月に誰でも通園制度についての周知。5月から利用者、利用希望者の募集を開始してまいる。

議員 こども誰でも通園制度のニーズ調査の取組状況について伺う。

子ども未来部長 2月27日

から翌日までに666件の回答が寄せられ、本制度への関心の高さが伺える。回答者666件のうち、「誰でも通園制度の対象である満3歳未満のお子さんがいる」と答えた方は515件、子供の数にして633人となっている。

議員 保育士の処遇改善に、5・2%の基本分単価等を引き上げる給付費が支給されるのか伺う。

子ども未来部長 保育士等の処遇改善は、平成25年度以降、累計でプラス18%の給与改善が進められてきた。令和4年2月より、月額9000円の処遇改善も実施。さらに令和5年度人事院勧告を踏まえたプラス5・2%の処遇改善についても、令和5年4月までさかのぼって公定価格の引き上げが行われる。

大城 翼



- 民間提案制度について
- 本市の地域振興策について
- 令和6年度当初予算について



← 録画映像はこちら
←

議員 民間提案制度は今後の市政運営にあたつて非常に有効になる。意義を伺う。

財務部長 民間のアイデアや資金や技術、ノウハウを活用し、コスト縮減や地域経済の活性化、施設整備の充実を図り市民サービスの向上に寄与できる。更なる検討を重ねていきたい。

議員 県外で取組みが加速している。本市施設が今、老朽化で大規模改修の時期を迎えている。必要経費は今後40年間で1700億、1年で43億と試算。財政難が続く昨今やはり民間の活用を推進していくことが重要である。

議員 現体育館解体後の有効活用を想定して公民連携によるサウディング調査を実施していただきたい。

財務部長 庁内連携してしっかり進めていきたい。

議員 那覇軍港の浦添移設

においては、市民負担の軽減や民生の安定に最大限の配慮として、地域振興策には特段の措置を講じることが大前提である。今後何十年も続く大きなプロジェクトになる。所管部の人員体制はしっかり整えて頂きたい。市民の皆様も地域振興策に非常に期待している。

議員 令和6年度予算について、本市の財政調整基金は12億円。一時期は50億近くあった。土木費は37億円。以前は75億。まだまだ土木費も回復できていない。区画整理事業も大幅な減少。安定した市政運営を築くのはやはり公共投資に重きを置いて税収をリターンさせること。厳しい財政状況から脱却できる。本気で予算配分を市長は考えているのか伺う。

市長 大城翼議員の思いと一緒にである。

比嘉 武宏



- 北方領土返還運動について
- 牧港補給地区跡地利用計画について
- 西海岸開発計画について
- 牧港漁港活性化について
- 小湾川の大木の枝について
- 城間中央線について



← 録画映像は
← こちらから

議員 牧港補給地区跡地利用計画について伺う。

市長 返還後の支障除去に要する期間を短くすることが重要であると認識している。国の責務として返還実施計画を定め明文化されている。将来の明るいまちづくりの実現に向けしっかりと鋭意取り組む。

西部開発局長 土地先行取得のための広報推進事業として、VRを使った説明会の開催と将来のイメージの共有に取り組む。

議員 北方領土返還要求沖縄県連絡協議会、北方領土問題研究教育者会議具体的な取り組み伺う。

指導部長 学習指導要領並びに文部科学省の通知では、自国の領土の範囲とその歴史的背景、国際法上の取り決めを正しく理解して、領土問題の解決を追究する活動等を通して、主体的に表

現していけるように教科指導の充実に助言する。

議員 西海岸開発計画の進捗状況伺う。

西部開発局長 交流賑わい空間埋め立て事業の進捗は、浦添市土地開発公社と、那覇港管理組合の共同で、環境アセスメントの手続に着手している。

議員 牧港漁港整備による活性化伺う。

西部開発局長 水産生産基盤事業の整備を行っているPFIを活用し世界中から多くの人が訪れフィッシューマンズワーフコンセプト漁港整備を目指す。

議員 小湾川の大木の枝が道路にまたがっている事について。

都市建設部長 小湾川が沖縄県中部土木事務所の管轄で市道上の除草は早急に対応行い道路管理に努める。

金城 大輔



- 浦添西海岸の海の環境保全について
- 那覇港第2クルーズバースの使用開始による影響について
- 港川中学校の建て替えについて
- 伊祖地域「すずらん公園」の遊具について



← 録画映像は
← こちらから

議員 那覇港管理組合の環境保全マニュアル改訂について。

西部開発局長 那覇港管理組合において、那覇港海域環境保全マニュアル改訂検討委員会を設置している。

市も当委員会の委員であることから適切に対応していただけるよう注視していきたい。

議員 注視というより積極的に意見を言っていく立場だと思ふ。その上で浦添市の里浜条例はしっかり考慮されるべきものだと思う。

西部開発局長 マニユアルの改訂に当たっては、里浜条例と整合が図られているのかしっかりと確認をして、積極的に関わっていききたい。

議員 マニユアル改訂について市長の英断で埋め立て面積を縮小したということであれば保護区域をその分広げるところをしつ

かり主張すべきではないか

西部開発局長 現在設定されている自然的環境を保全する区域が適切に保全活用維持管理されるように今後とも市長と共に全力を尽くしていきたい。

議員 港川中学校の建て替えについて耐震性であったり、コンクリートが剥離している状況がないか。

教育部長 新耐震基準は満たしている。コンクリート剥離については、それだけで建て替えが判断されるという事ではない。しかしながら、2年ごとにコンクリートの剥離調査を実施することでの状況の把握に努めていく。

議員 計画だと長寿命化の流れの中で10年以上先の建て替えというところだが、市としてなるべく早く建て替えができるような取り組みをお願いしたい。

當間 清春



- 道路行政
- ファミリーマートグリーンハイツ経塚店近くに横断歩道を設置することについて
- バス行政
- NTTデータ九州賃貸借料請求控訴事件について



← 録画映像は
← こちらから

議員 内間経塚線の凸凹整備について伺う。

市長 道路状況が悪い箇所につきましては、次年度早々に修繕施工して行きたい。

議員 至る所に凸凹が見受けられますが、早急な対応が必要と思う。修繕する路面延長を伺う。

都市建設部長 経塚交差点付近の約15メートルと沢岬大橋付近の40メートル合計55メートル程度かんがえている。特にひどい部分を中心に修繕を実施したい。

議員 ファミリーマートグリーンハイツ経塚店近くに横断歩道を設置することについて伺う。

市民部長 地域の声である自治会や浦添警察署と連携し、適切な箇所に横断歩道を設置出来るよう検討したい。

議員 沖縄バス87番でここ線浦添総合病院経由延伸に

ついて伺う。

都市建設部長 浦添市公共交通計画に基づく路線バスの再編に向け国や県の支援策とも連携しながら、課題解決に向けて取り組んで行く。

議員 市内のタクシ事業者を活用した高齢者にタクシー半額チケットについて伺う。

都市建設部長 高齢者向けの新たな外出支援サービスの検討や、タクシ事業者の供給力や財源等の課題もありますので、ほかの公共交通も含めて検討したい。

議員 監査の調査は身内だけでなく外部の第3者も入れるのか伺う。

総務部長 地方自治法の規定に基づき監査委員は学識経験者を有する者など可能となっている。

稲嶺 伸作



- 本市の防災・減災対策
- 自治会の持続可能な運営
- 市職員のライフワーク
- バランスを踏まえた労働環境
- 生活保護受給者の住居確保
- 本市総合交通戦略推進事業の進捗について



← 録画映像は
← こちらから

議員 本市の防災・減災対策について。モノレールでだこ浦西駅周辺エリアを産学官民連携による防災モデル地域にできないか。

総務部長 駅周辺は、病院、ショッピングモール、複合施設等が計画されており、医療、物資、炊き出しなど防災拠点として活用できると考えている。災害時応援協定や支援協定を関係団体と締結することで、産学官民が連携し、市民、観光客等が安心できる地域となるよう取り組んでいきたい。

議員 消防本部と防災危機管理課が連携して防災センターが設置できないか。

総務部長 災害の恐ろしさや備えの大切さ、発災時に命を守る避難対応の方法、地域の役割などを体験等により学べる防災センターを設置することは、市民等の防災意識を高め、市の防災

力強化に寄与することが期待できる。一方で、設置場所の選定、建設費、関係機関との調整など課題がある。調査研究したい。

議員 昨年10月に総務委員会で横浜市民防災センターを視察。地震・火災体験ツアー、映写を通じて震災発生時に命を守る避難方法、自助、共助、公助について認識を改めた。現在14-1街区で計画する複合施設内に設置できないか。

都市建設部参事 関係機関と協議を行い検討したい。

議員 県、那覇市、近隣市町村と広域で建設運営ができないか。再来年度から沖縄県消防指令センターに本市も加入する関係性を生かして提案を行ってどうか。

消防長 広域での設置は非常にいい提案ではないかと考える。県、他市町村に向けて検討を進めていきたい。

亀川 雅裕



- 当山小学校分離新設校の進捗状況について
- だこ浦西駅周辺のまちづくりの進捗状況について



← 録画映像は
← こちらから

議員 当山小学校分離新設校の進捗状況について。

教育部長 昨年12月議会において基本設計委託料の補正予算を計上し、議決後は速やかに都市建設部に執行依頼をしている。基本設計委託の仕様書及び設計書については都市建設部と双方で確認をしており、現在は市長部局において業者選定入札を行い、今年度内に契約との確認をしている。また、基本設計業務と並行し、次年度より地権者へ測量等に入る為の承諾並びに用地取得の手続を進めていく。

議員 早めに本設計の実施を求める。

議員 てだこ浦西駅周辺まちづくりについて。

都市建設部参事 3街区、スマート戸建て住宅建築は、未進捗。14-1街区、スポーツフィットネス施設、参入事業者撤退。15街区、商業施設等分譲マンション、参入事業者撤退。18街区、EVSサービスステーション、参入事業者撤退。19街区、商業施設、当初計画の3分の1程度の規模で建設中。21街区、多目的スポーツアリーナ未実現。12、13、17街区、分譲マンション、未進捗。

教育部長 令和6年度、次年度6月に教育財産の取得に係る財源確保のための債務負担行為を計上する予定としている。用地取得等の状況も含めながら、スピード感を持って対応していく。

松下 美智子



- 沖縄カミングアウト物語の上映の取組について
- 浦添市おくやみハンドブックについて
- がん対策について
- 「こども誰でも通園制度」の試行的事業実施について



← 録画映像は
← こちらから

議員 性の多様性を尊重する社会を実現するための条例が施行されて、本年10月1日で3周年を迎える。沖縄力ミングアウト物語の上映を提案した。取組について伺う。

市民部長 条例施行3周年記念イベントとして、映画上映及びパネルディスカッションを10月6日、てだこホール市民交流室での開催を予定している。

議員 浦添市おくやみハンドブックについて、令和4年9月議会で提案し、本年1月に発行された。活用方法について伺う。

市民部長 お亡くなりになった方の市役所における手続きについて、御遺族へ御案内するための冊子で、今年1月から死亡届提出の際にお渡ししている。今後は市民ロビーに設置する予定。

議員 がん対策について、

がん患者アピランス（外見）サポート事業の今後の拡充の取組について伺う。

福祉健康部長 県においても、令和6年度より、補助金交付を予定していると伺っており、内容を確認しながら、市の事業拡充について精査していきたい。

議員 がん教育について、沖縄がん教育サポートセンター等の専門機関と連携してぜひ取組をお願いしたい。

議員 「こども誰でも通園制度」の試行的事業実施について、認可外保育施設も対象となるよう取り組むことについて伺う。

こども未来部長 こども誰でも通園制度の本格実施を見据えた試行的事業については、国の定める実施要綱に基づき実施する。認可外保育施設についても、基準を満たしていれば実施可能となっている。

銘苅幸乃助



- 子どもの貧困対策事業について
- 本市におけるプロスポーツ選手の受入れについて
- 学童クラブの指定管理者制度について
- スケートボード場の設置について



← 録画映像は
← こちらから

議員 子どもの貧困対策事業について

こども未来部長 拠点型子どもの居場所を設置しており、令和4年度の延べ利用人数は1万8169人となっている。24時間365日いつでも受け入れられる子どもの居場所の必要性やその代替となる関係機関、先進事例等について調査研究していく。

議員 本市におけるプロスポーツ選手の受入れについて。

経済文化局長 プロスポーツチームの誘致についてこれからだが、沖縄県や沖縄県スポーツ協会と連携し進めていく。

議員 ヤクルト球団の受入れ体制について

経済文化局長 現在、新市民体育館建設に伴う整備工事が行われていることから、選手や関係者の動線確保や

一般の方とのエリア分けなどで課題が見受けられた。次回キャンプに向け来場者に満足いただけるよう配慮していく。

議員 学童クラブの指定管理者制度について。

こども未来部長 今回の指定管理については、パブリックコメントは実施していない。27か所と多くの施設のため、事業者と調整の上、段階的に複数年かけて計画的に導入する予定。

議員 学校駐車場の有料について。

教育部長 状況等も鑑みて今後、慎重に検討していく。

議員 スケートボード場の設置について。

経済文化局長 運動公園内の候補地については、現市民体育館1階の武道場裏側に約80平米のスペースの活用を検討している。

仲村直子



- 牧港補給地区返還の進捗について
- 市長のTikTok配信について
- オスプレイ飛行再開について
- 減災・防災対策を学童クラブについて
- 加齢性難聴者補聴器補助制度を



← 録画映像は
← こちらから

議員 牧港補給地区返還の進捗状況と令和5年8月7日から行われた「牧港補給地区跡地利用計画（素案）」に関するパブリックコメントの内容、特徴を、計画書にどう反映するのかわかる。

西部開発局長 返還の進捗状況について沖縄防衛局は、返還条件である機能移設に向け、移設先の文化財調査や工事を進めているとの回答。パブリックコメントでは、那覇港湾施設の移設や、西海岸開発に関することや土地利用、コンセプトに関する意見が多く提出された。

議員 牧港補給地区の新しいまちづくりの魅力は、浦添西海岸の自然の海であるとの市民の声を計画に生かしてほしい。パブリックコメントを出した市民から、審議会で見解が反映されていないのではないか、形骸化していないかという声も

ある。市民の思いを受け止めて、自然を破壊せずに守ることを求める。

議員 市長のTikTok配信で、浦添市性の多様性を尊重する社会の実現をするための条例にそぐわないなら削除すべきではないか。

経済文化局長 本市が投稿したTikTok動画の内容が不適切であったのではないかとという問題に対し改めてお詫び申し上げる。現在、ソーシャルメディア調査委員会で調査が進められている。動画を削除することとは、当該委員会の意見を踏まえて対応したい。

議員 市長は、今回の動画は人権を守るまちづくりの条例に則すると思うか何う。

市長 検証委員会開催中なので、コメントは控える。

議員 差別的表現を含む今回のTikTok市長の動画配信の停止を求める。

古波蔵保尚



- 市長の政治姿勢について
- 自治会支援について
- 保育行政について



← 録画映像は
← こちらから

議員 子育て支援拠点事業が廃止になり1年経過しようとしているが、柿の実保育園の現在の状況を伺う。

こども未来部長 自主事業として地域の親子を受け入れている。

議員 予算はついていないのか何う。

こども未来部長 今現在は補助金の方は出していない。

議員 予算を充てるべきだが、市長はどうなのか何う。

こども未来部長 検討してまいりたい。

議員 教育長は自治会に入っているか何う。

教育長 入っている。

議員 副市長は浦添市内の自治会に入っているか何う。

副市長 市外なので市外の自治会に入っている。

議員 もし私が副市長だったら浦添市に引越して自治会活動をしながら市のために頑張ると思う。残念。

議員 エヌ・ティ・ティとの訴訟問題で、市民に多大な損失を与えた責任を問う。

総務部長 現在監査において検証中であり、責任の所在・賠償等未定である。

議員 損失した2億6千万円、公約を破り市長が受けた退職金を返済に充てるべきだが、どうなのか。

市長 私の退職金にかなりのこだわりがあるかと思われが、総務部長からの答弁のとおりである。

當間 左知子



- 就学前教育・保育行政について
- 地域子ども・子育て支援事業について
- 教育行政について
- 温室効果ガスを削減し、電気代を削減する取り組みについて
- 福祉避難所について



← 録画映像は
← こちらから

議員 市直営の子育て支援センターでいんさぐに對しての今年度の国・県からの事業費はいくらなのか伺う。

こども未来部長 令和5年度の子ども・子育て支援交付金の交付決定額は国・県それぞれ308万3000円、合わせて616万6000円となっている。

議員 国・県・市が3分の1ずつ持つ事業であるならば、市の持ち出しは本来いくらになるのか伺う。

こども未来部長 補助基準額は925万1000円となっており、市の負担分は、308万5000円である。

議員 実際の市の持ち出しはいくらなのか伺う。

こども未来部長 3897万円である。

議員 本来ならば市負担分の範囲308万円で行うべき事業を、3500万円市が持ち出している。範囲を

超え、約半数が市外の利用者のための持ち出しとなる

と使い道としていかなるものか。柿の実保育園、ほるとのきこども園では、補助基準額800万円をやつていた事業であつた。この金額でたくさん救われる親子がいる。費用対効果の点からも検討を求める。

議員 平和教育について。年々戦争体験者の声を聞く機会が減つてきている。戦争を知らない世代にとつても戦没者に思いをはせ、悲

惨な戦争に向き合い、平和の尊さについて学ぶ場にもなる、平和の礎に刻まれた犠牲者全ての名前を読み上げる取り組みについて伺う。

教育長 学校の子どもたちに呼名をさせることにより、より身近に沖縄戦を感じる

ことができ、それが恒久平和につながる。積極的にアプローチしていきたい。

具志堅 興一



- 伴走型相談支援の現状と取組について
- 一時預かりの現状と取組について
- 産後ケア事業の現状と取組について
- 病児保育の現状と取組について



← 録画映像は
← こちらから

議員 一時預かりの現状と取組について伺う。

こども未来部長 令和5年6月より約7年ぶりに産後ケア施設と小規模保育園の2カ所

で本事業を開始した。実施施設によると、数週間先まで予約が埋まっている状況が続いており、利用を断るケースが多いと聞いている。また、市民からの問合せの中でも予約が取りづ

らいといった声が頻りに寄せられている。本市としても本事業の拡充の必要性を認識している。今後の拡充については、未就園児を対象とするこども誰でも通園制度との関係性や第3期子

ども・子育て支援計画に係るニーズ調査の結果、そして他の子育て支援と連携した重層的な支援などを踏まえながら総合的に検討する。

うが、本市の見解を伺う。

こども未来部長 令和2年から令和6年までを対象とした第2期子ども・子育て支援事業において、一時預かり事業については年間延べ利用人数2300人、実施施設9カ所を確保することとなっているが、現状では年間延べ利用人数700人、実施施設2カ所にとどま

まっている状況です。拡充の必要があることは十分認識している。今後の拡充については一時預かり事業とこども誰でも通園制度との関係性や課題を整理する必要がある。本市においてもこども誰でも通園制度の準備を進めながら、未就園児に対する保育サービスが全体として拡充されるよう鋭意取り組んでいく。

議員 ご家庭の負担を少しでも減らせるような事業体制を整えて頂きたい。

供体制が不足していると思

新垣 有太



- 身体に障害がある方が「まじゅんらんど」を利用する際、駐車スペースや動線環境を整えて
- 学校にスクールロイヤー（法務相談体制）を導入を
- 学童の待機児童状況について



← 録画映像は
← こちらから

議員 新市民体育館建設やヤクルトスワローズキャンプに伴い、カルチャーパーク内の駐車スペースが一部利用制限されている現状においても、身体に障がいのある方が、まじゅんらんど等の施設を利用する際の駐車スペースや利用しやすい動線環境を整えていただきたい。

経済文化局長 まじゅんらんどを利用される身体の不自由な方々については、可能な限り車両近くまでアクセスできるよう、屋内運動場北側に臨時駐車場を整備した。さらに、車椅子利用者へのサポートを対応するなど、環境の改善にも努めている。

議員 令和5年10月の決算委員会の時にも意見した学校の様々な課題解決や教員の負担軽減のためにも、弁護士が学校等に法的側面の

アドバイスを行うスクールロイヤー制度を導入する必要があるのではないか。

指導部長 法務相談体制の充実と教職員の業務改善を図るため、令和6年度からスクールロイヤーを導入し、その充実に努める。

議員 内間・仲西小学校区において学童クラブの新設を求める陳情が出されている。市の見解を伺う。

こども未来部長 内間小学校区には5学童あり、令和6年1月現在258人定員に対し221人利用、仲西小学校区は4学童あり207人定員に対し161人が利用している。いずれも待機児童は発生していない。

議員 今の数字は分室を含めてのものと思うが、分室がなかった場合はどうか。

護得久朝文



- 災害対策について
- 水の確保について
- てだこ浦西駅周辺土地区画整理について
- 小中学校の環境整備について
- 蝶ハウスについて
- 浦添市内への企業誘致について



← 録画映像は
← こちらから

議員 災害対策について。

総務部長 災害が発生した

際の初動として職員が参集され、災害状況を確認しながら登庁、被害状況の報告更なる情報収集や各対策部における所掌の応急災害対応に当たる。

議員 女性の方の危機管理

総務部長 防災危機管理課

全て男性職員で女性の配置はない。今後女性の視点も重要。女性の意見も取り入れ防災の向上に努める。

議員 空気から水を作る。備蓄水として準備しては。

総務部長 水の確保については大変重要だと認識している。空気中の水分を抽出して水を作る活用も今後検討していきたい。

議員 14街区に計画中の官民連携複合施設について

都市建設部参事 多目的ホール及びプールを検討。民

間事業者においては温浴施設、スパなど予定。

議員 千葉県の日本一のスパー銭湯を視察。ぜひ浦添に来ていただきたい。市長の見解を聞きたい。

市長 浦添の新しい拠点となるような企業等も含めて誘致活動に励みたい。

議員 小学校はサッカー・フットサルゴール外にある器具が整備されていない。

指導部長 子どもたちの安全に関わる施設、今回提案のあった箇所等、十分にチェック対応に努めていく。

議員 市内への企業誘致について。トップセールスマンとしての市長の見解を。

市長 浦添市はポテンシャルが非常に大きな可能性。ぜひ多くの企業の皆様が浦添市にお越しになつていただけるよう。私もトップセールスマンとして営業をかけていく。

真栄城玄誠



- 会計年度任用職員の処遇改善
- 公園の遊具整備
- 公的施設における学童クラブの運営
- 内間小学校区の学童クラブ
- 特別養護老人ホームへの入居
- 本市監査の実施状況について



← 録画映像は
← こちらから

議員 会計年度職員の処遇改善について伺う。

市長 正規職員と同様に給与改定の実施時期を令和5年4月1日とし、差額については、遡って支給する。

議員 この件については、何度か質問していますが、今後とも会計年度任用職員の処遇改善について取り組みを要望する。

議員 公園の遊具の整備について伺う。

都市建設部参事 修繕及び撤去復旧を令和6年度より順次取り組む。

議員 公的施設における学童クラブの運営を伺う。

こども未来部長 指定管理者制度を導入することで、安定的な運営が図られるものと認識している。また、選考委員会において客観的な審査を通過した事業者が議会の承認を得て公的施設を利用する仕組みの確立を

図る。

議員 私の見解を述べる。

学童クラブの経営者と行政との信頼関係について配慮する必要がある。2点目に当面は市が直営をして、課題事項を保護者とも十分に協議をして、改善事項が整った時点で指定管理者制度を導入したほうが良い。3

点目に指定管理者の趣旨、民間活力の利用、学童保育サービスの向上、保護者の負担軽減等について具体的な基準を定めて検討する必要がある。

代表監査委員 市長より平成19年度第5次総合行政システムの公募から契約等の総計10項目の監査の要求がなされている。

議員 外部監査の導入が必要である。見解を伺う。

総務部長 外部の監査導入について、調査・研究をしていきたい。

議員 桜並木の保全に向けての検討を伺う。

都市建設部参事 桜並木近くの工事を進めている。桜並木保全検討区域の整備については、関係機関と地権者との協議を整えた後、実施設計・物件補償の準備を行い着手していきたい。

議員 はつきりと答弁を。都市建設部参事 専門コンサルタントから今年度中に成果が仕上がる予定。技術的に難しい事案も顕在化。対処の可能性の全てを列挙いたし判断を加えていきたい。

下地恵典



- 大規模災害時における消防体制の強化
- 土地区画整理事業
- 桜並木の保存に向けての検討
- 牧港補給地区の跡地利用計画



← 録画映像は
← こちらから

議員 大規模災害時における消防体制について、島しょ県である沖縄で災害が発生した場合、迅速な対応が難しいと思われる。県外から入るまでの間、救出や搬送する為の消防車台数や資機材及び人員は足りてるか。

消防長 29台の消防車両と2艇の消防艇を保有。資機材は整備を進めている。人員は再構築を検討している。

議員 人命を救出する時間は大体72時間がタイムリミット。防災体制を担っている防災危機管理課の役割は非常に大きい。正規職員は3人だが、消防職員から2・3人の追加配置を考える時期にきている。

総務部長 1名増員を予定。消防職員との人事交流を含め連携を図っていききたい。

議員 区画整理事業について、相変わらず本当に残念。

議員 桜並木の保全に向けての検討を伺う。

都市建設部参事 桜並木近くの工事を進めている。桜並木保全検討区域の整備については、関係機関と地権者との協議を整えた後、実施設計・物件補償の準備を行い着手していきたい。

議員 はつきりと答弁を。都市建設部参事 専門コンサルタントから今年度中に成果が仕上がる予定。技術的に難しい事案も顕在化。対処の可能性の全てを列挙いたし判断を加えていきたい。

議員 地域の愛護会のメンバーの心も聞き取って、自信と誇りを持って地域の為に市民の為に頑張ってください。

議員 牧港補給地区の跡地利用計画について、国への早期返還の要請等はやはり市長を中心に行わなければならない。議会も一緒に頑張って頑張っていきたい。

田畑翔吾



- 認可外保育施設における保育事故及び進級拒否について
- 産後ケア事業の拡充について
- 使用不可公園遊具について
- 市が与党議員に賛成用討論文を作成していたことについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 産後ケア事業について。一番利用者の多い通所型、回数が増については検討していく予定があるか。

こども未来部長 これまでサービスごとに設けていた制限を撤廃、最大7回まで利用不可。過去10年間で約3割しか予算を充てることができなかった。予算確保に努めるよう求める。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

議員 賛成討論文の作成について、行政を監視するために選ばれた議員が、チェックされる側から討論文の提供を受けていた事実。市民への裏切り行為だと思っている。

又吉謙一



- 国道58号本県の工事の進捗状況について
- クルーズバス整備状況について
- 上下水道について(1)配管の耐震性について
- (2)本市の水道水の安全性について



← 録画映像は
← こちらから

議員 国道58号、平成30年着工され現在7年目に至っておりその工事の進捗状況について伺う。

都市建設部長 事業者である沖縄総合事務局南部国道事務所に確認したところ、鋭意事業中で事業完了のめどがついた段階で公表するとのことである。

議員 第2クルーズバス整備状況について伺う。

西部開発局長 大型クルーズ船による那覇港発着クルーズが実施されており、ターミナルビル建設に対する期待がますます高まっている。那覇港管理組合の組織団体の一員として関係者と連携を図り進めていきたい。

議員 上下水道について(1)配管の耐震性について(2)本市の水道水の安全性について伺う。

市長 耐震化を進め、安心安全な水の供給に努めている。

市長 耐震化を進め、安心安全な水の供給に努めている。

市長 耐震化を進め、安心安全な水の供給に努めている。

市長 耐震化を進め、安心安全な水の供給に努めている。

第208回定例会(3月)の主な議案概要

令和6年度
浦添市一般会計予算

令和6年度当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ604億2000万円で、前年度と比較して60億2000万円。率にして11.1%の増となっています。前年度と比較して増額した主な要因として、物価高騰対応重点支援事業(給付金・定額減税一体支援枠給付金)、障害福祉サービス費等給付費の増に伴う障害者介護・訓練等給付事業、児童手当拡充に伴う児童手当事業、浦添前田駅周辺地区賑わい創出事業、てだこ浦西駅周辺地区複合施設整備事業、沖縄県消防指令センター参画に伴う消防総務事務費、多目的運動施設整備事業、体育施設運営事業及びウラボイスポーツ観光交流拠点形成推進事業などの増額によるものです。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

浦添市介護保険
条例の一部を
改正する条例

介護保険法に基づき、令和6年度から令和8年度までの介護保険料を定めるとともに、介護保険法施行令及び介護保険法施行規則の一部改正に伴い、本市の介護保険条例の一部を改正する必要があります。保険料率については、介護保険法に基づき、浦添市の介護保険事業計画期間である令和6年度から令和8年度までの給付費等を推計し設定するもので、第9期の介護保険料は基準月額6800円としており、第8期からは3000円の増額となっています。保険料負担所得段階については、第8期の12段階から15段階に変更し、それぞれの負担能力に応じた保険料率を設定しています。また、法令等の改正に合わせ、引用条文、文言等の改正を行っています。施行期日は、令和6年4月1日となっています。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。



宜野湾市議会・那覇市議会視察時の様子

去る4月16日に宜野湾市議会、4月26日に那覇市議会へ視察を行いました。議会基本条例について、制定の経緯や目的、概要等についてご教授いただきました。また、条例に基づき議会活動等をされている宜野湾市議会議員及び那覇市議会議員の方々との意見交換も行いました。

議会改革等に関する調査
特別委員会視察
(宜野湾市議会・那覇市議会)



ハラスメント研修時の様子

去る4月19日、講師を依頼し、ハラスメントに関する理解を深め、議員によるハラスメントが行われることがないよう、全議員を対象とした研修を行いました。

市議会における
ハラスメント研修

第208回浦添市議会定例会議決結果一覧

(令和6年3月)

事件番号	事 件 名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（仲西起實）	適 任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について（宇根教子）	適 任
議案第1号	令和6年度浦添市一般会計予算	原案可決
議案第2号	令和6年度浦添市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第3号	令和6年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第4号	令和6年度浦添市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第5号	令和6年度浦添市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第6号	令和6年度浦添市水道事業会計予算	原案可決
議案第7号	令和6年度浦添市下水道事業会計予算	原案可決
議案第8号	令和5年度浦添市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
議案第9号	令和5年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第10号	令和5年度浦添市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第11号	令和5年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第12号	令和5年度浦添市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第13号	浦添市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	浦添市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	浦添市職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	浦添市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	浦添市漁港管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	浦添市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第19号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第20号	浦添市放課後児童健全育成施設の設置及び管理に関する条例	原案可決
議案第21号	浦添市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第22号	浦添市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第23号	浦添市営住宅設置及び管理条例及び浦添市民住宅等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第24号	浦添市消防手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第25号	浦添市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び浦添市監査委員に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第26号	浦添市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第27号	浦添市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第28号	工事請負契約の締結について（（仮称）浦添市多目的運動施設新築工事（建築））	同 意
議案第29号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	同 意
議案第30号	和解することについて	可 決
議案第31号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
議案第32号	浦添市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第33号	浦添市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第34号	令和5年度浦添市一般会計補正予算（第10号）	原案可決
議案第35号	令和5年度浦添市下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第36号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
議案第37号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
議案第38号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
議案第39号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
選挙第1号	選挙管理委員及び補充員の選挙	玉寄哲克 外7人
議員提出 議案第1号	古波蔵保尚議員の議会での不適切な言動に対する問責決議	原案可決
令和5年 陳情第10号	ANA FIELD浦添（浦添市陸上競技場）の継続利用について（陳情）	趣旨採択

議案等（全会一致を除く）に対する議員の賛否一覧【令和6年3月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数27人 ○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 除…除斥 議長…議長は表決に加わりません

議決 年月日	議員名等 議案名等	出席 者数	表決 総数	賛 成	反 対	議決 結果	議席 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
							第 1	第 4	第 6	第 6	無 属	無 属	第 3	第 3	第 5	第 5	公 明	公 明	公 明	公 明	末 翔	第 1	子 市	子 市	末 翔	末 翔	第 2	第 2	共 産	共 産	仁	仁	第 4
							大 城 翼	具 志 堅 興 一	仲 程 淳 也	比 嘉 武 宏	仲 間 烈	新 垣 有 太	護 得 久 朝 文	濱 崎 早 人	上 原 聖 也	又 吉 正 信	松 下 美 智 子	金 城 大 輔	稲 嶺 伸 作	下 地 秀 男	龜 川 雅 裕	下 地 惠 典	當 間 左 知 子	古 波 蔵 保 尚	銘 劉 幸 乃 助	又 吉 健 太 郎	儀 間 光 秀	又 吉 謙 一	田 畑 翔 吾	仲 村 直 子	真 栄 城 玄 誠	當 間 清 春	比 嘉 克 政
3月7日	議案第1号 古波蔵保尚議員の議会での不適切な言動に対する問責決議	19	18	17	1	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	除	退	欠	○	○	退	退	退	退	議長
3月28日	議案第1号 令和6年度浦添市一般会計予算	26	25	23	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	×	○	○	議長
3月28日	議案第4号 令和6年度浦添市介護保険特別会計予算	26	25	23	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	×	○	○	議長
3月28日	議案第12号 令和5年度浦添市下水道事業会計補正予算(第2号)	26	25	17	8	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長
3月28日	議案第18号 浦添市介護保険条例の一部を改正する条例	26	25	23	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	×	○	○	議長
3月28日	議案第20号 浦添市放課後児童健全育成施設の設置及び管理に関する条例	26	25	21	4	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	欠	○	○	×	×	○	○	議長
3月28日	議案第31号 損害賠償額を定め和解することについて	25	24	16	8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長
3月28日	議案第35号 令和5年度浦添市下水道事業会計補正予算(第3号)	25	24	16	8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長
3月28日	議案第36号 損害賠償額を定め和解することについて	25	24	16	8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長
3月28日	議案第37号 損害賠償額を定め和解することについて	25	24	16	8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長
3月28日	議案第38号 損害賠償額を定め和解することについて	25	24	16	8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長
3月28日	議案第39号 損害賠償額を定め和解することについて	25	24	16	8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	×	欠	○	○	×	×	×	×	議長

会派名略称 公明：公明党 子市：子市末 第1：自民党・第1てだこ会 第2：自民党・第2てだこ会 第3：自民党・第3てだこ会 第4：自民党・第4てだこ会 第5：自民党・第5てだこ会 第6：自民党・第6てだこ会 翔末：翔・未来の会 仁：仁の会 共産：日本共産党 無属：無所属の会